第29回 IBICスペシャルセミナー

『 地域社会に役立つコープえひめの事業 』 講師 生活協同組合コープえひめ 理事長 大川 耕三 氏

【日 時】平成22年7月16日(金) 18:30~20:30

【主 催】今治地域地場産業振興センター

【参加費】無料

【開催地】じばさんセンター 4階 第1研修センター

【参加者】41名

今回は、生活協同組合コープえひめ理事長大川耕三さんをお招きし、食料品や日用品などの商品はもちろんのこと、くらしをより便利にする宅配事業サービスや、地域社会への支援活動など、コープの仕組みについて講演を頂きました。

今現在、「よりよいくらしの想いをかたちに」の理念のもと、今以上にくらしに役立ち"ありがとう"の 笑顔が広がる商品・サービスづくりや住みよい愛媛県づくりへの貢献、将来にわたって組合員のくらしに 役立ち続けるための健全経営の強化に取り組んでいます。

そして、ひとりひとりのお客様の声を大切にして、どうしたら喜んでもらえるのかというところから、 多くの創意工夫が生まれ、常にお客様目線で物事を考えるため、従業員一同より細やかなサービスが出来 ると、力強くお話されました。

その中でも宅配事業や共同購入は、ご近所さんとのコミュニケーションの場として、山間部や島しょ部では、なくてはならないライフラインとして、多くの方々が利用し喜ばれています。

みんなで出資し、みんなで運営し、みんなで利用する。その理念がひとつになって、組合員数が24万人を超える県内最大の消費者組織となりましたが、人とのつながりを大切にしているからこそだと思います。

また、地域貢献や環境への配慮についても、改めて環境にやさしいくらしの取り組みを、再認識させられ勉強になりました。









Profile/大川 耕三 (おおかわ・こうぞう)

- ・2004年 生活共同組合コープえひめ理事長に就任。
- ・「よりよいくらしの想いをかたちに」を組織理念とする生活協同組合です。共同購入事業・店舗事業・福祉事業・サービス事業を中心に全県エリアで活動しており、2009年3月末現在、13店舗、11支所で「くらしに役立ち、魅力ある事業づくりを組合員・職員一体となって進める」を方針に事業展開をはかっている。
- ・県内流通業としては初めてISO14001を全事業所で取得、大きな関心をよんだ。福祉たすけあいの活動やユニセフ、食の安全、平和のとりくみ、子育てサークルや環境グループ等の様々な組合員の活動も活発にとりくまれている。
- ・コープえひめHP⇒http://www.coopehime.or.jp

